

昭和大学病院長選考会議（第2回）議事録

1. 日 時 令和4年12月19日（月）11:30～11時40分
1. 場 所 東京都品川区旗の台1丁目5番8号
昭和大学 旗の台校舎1号館1階 秘書室小会議室2
1. 出席選考委員 8名

学校法人 昭和大学 理事長 小口 勝司

昭和大学 医学部長 小風 暁

昭和大学 内科学講座 消化器内科学部門 吉田 仁
教授

昭和大学 内科学講座 循環器内科学部門 新家 俊郎
教授

昭和大学 外科学講座 消化器一般外科学部門 青木 武士
教授

学校法人 昭和大学 理事 三邊 武幸

一般社団法人日本私立医科大学協会監事 越石 孝一

荏原七丁目町会会長 成田 光男
品川区荏原第二地域センター管内区政協力委員

1. 委任状出席選考委員 1名

1. 欠席選考委員 0名

1. 議事

（1）前回の議事録について

小口議長より前回の議事録について説明があり、確認がなされた。

（2）昭和大学病院長候補者について

小口議長より昭和大学病院長候補者の推薦状況について、新家委員、三邊委員、越石委員、成田委員、1名の無記名より相良博典氏（現、昭和大学病院長）の推薦があったとの報告があった

先般、小口議長より、相良 現、昭和大学病院長に次期昭和大学病院長継続の意思を確認したとの報告があった。

構成員で、昭和大学病院長等選任手続及び職務等に関する規程第 4 条の選考基準に則り、次期昭和大学病院長として適格・適合しているか、協議を行った。

小口議長より、規程第 4 条 1 項から 5 項について読み上げられ、各委員に意見を伺い昭和大学病院長として適格・適合していることを確認した。

- (1) 医師であること
- (2) 心身とも健全にして人格高潔であること
- (3) 組織管理能力等の当該病院を管理運営する上で必要な資質及び能力を有すること
- (4) 医療の高度の安全の確保のために必要な資質及び能力を有すること
- (5) 診療および臨床教育・研究に関する識見を有すること

上記のことから、小口議長より次期病院長候補者として相良現昭和大学病院長を推薦することが提案され、全会一致で承認された。

以上で議了、11時40分議長閉会を宣した。

議事録作成：昭和大学総務部秘書課 大山 和